



緑にごたます音楽の里

2013 4 April No.504
平成25年

つながりとぬくもりの中で豊かに暮らせるまち

ホームページ <http://www.kawamoto-town.jp/>
フェイスブック <http://www.facebook.com/town.kawamoto>

川本小学校



川本中学校



ご入学おめでとうございます

今月の
主な内容

町長施政方針…… P 2 / 議会かわもと…… P 4 / 島根中央高校だより…… P 8 /
第2子から保育料無料化についてのお知らせ…… P 10 /
子どもに対する医療費助成の対象拡大のお知らせ…… P 11

町長施政方針

平成25年度（3月定例町議会より）

新たなまちづくりに向けて、25年度から「第5次川本町総合計画」を本格的にスタートさせます。この1年間、各方面から多くのご意見・ご提言を頂戴致しました。すでに様々な種を蒔き始めていますが、その成長を確認しながら、これらを一つ一つ開花させていくことが、私に課せられた責務であると考えておりません。そのためには、井の中の蛙とならないよう、行政が持っているネットワークはもちろんのこと、議員各位や町民の皆様が持つておられる様々なネットワークを、町のためにも使わせていただき、全員野球で川本町の発展のために取り組んでまいりたいと考えていますので、積極的なご支援ご協力をお願い致します。また、計画の着実な実施や、町民の皆様からの様々なご要望にスピード感を持つて対応できる簡素で効率的な組織を目指すため、所掌事務の見直しを伴う機構改革を4月1日から実施いたします。

これまでどちらかと言えば、人口の「多い少ない」で優劣をつけ、地域の「良し悪し」が語られる傾向に

ありましたが、少ない人口を素直に受け止めながら、小さい町ならではの集落コミュニティのあり方、身の丈にあった町のシステムづくりを、町民の皆様と話し合いを重ね、実現していくことが必要であると考えております。精神的豊かさの中で足ることを知り、資源の節約と生活の見直し、一人ひとりお互いが手を取り合って共生のコミュニティをつくり、3,700人ほどの小さな町だからこそ、これまで以上に顔の見える温かい交流、お互いを思いやる絆の強い町づくりを目指していきたいと考えております。また、常に「プラス思考」で、課題に取り組む姿勢が大切であり、真の住民自治、真の協働の姿を目指したまちづくりを進めてまいります。

自主財源に乏しい本町の財政は、依然として地方交付税の動向に左右される厳しい状況にあります。引き続き、行政組織の見直し、事業の棚卸、コストの削減や受益と負担の明確化などを念頭に置きながら、聖域を設けぬ改革を続けることが大切であり、町民の皆様の中に入り、そ

の声を聴きながら、町政に反映させていきたいと考えております。

私の基本姿勢であります「情報の共有化」「コミュニケーションの円滑化」「現場主義」の3点を常に念頭におきながら、諸課題解決に取り組んでまいります。

25年度一般会計の当初予算の総額は35億5,672万6千円。対前年度比2億6,327万6千円（8.0%）の増です。

主な要因は、学校給食センター建設、公的病院等支援費補助金、中学校太陽光発電及び蓄電池整備、防火水槽設置工事等の措置によるものです。国民健康保険事業、後期高齢者医療、住宅新築資金等貸付事業、簡易水道事業及び農業集落排水処理事業の特別会計の総額は10億5,997万8千円で、対前年度比738万6千円（0.7%）増です。国や県による取り組みに呼応して、地域活性化につながる切れ目のない経済対策を行うとともに、産業の振興、医療・福祉の充実、教育の充実を大きな柱とした予算としました。

特色を活かした活力あふれる産業のまち

・エゴマの作付助成基準の拡充や大豆作付けの新助成制度などで奨励

作物の拡大を支援

・「人・農地プラン」の作成推進や国の耕作放棄地再生事業などにより農業の担い手を支援

・新たな被害防止施設設備事業などにより有害鳥獣対策を推進

・作業路網の整備を計画的に実施するなどの林業振興

・商店経営改善支援補助金の創設や新たな買い物支援に向けた実証事業を支援

・観光施設までの分かりやすい誘導案内板を設置

・JR三江線利用促進に向けた事業や石見神楽出張上演助成事業の実施

・観光協会の事務局を商工会へ移し観光振興支援員を1名配置

・受け入れ家庭等の拡大や研修会を開催し田舎ツーリズム事業を推進

・6次産業化推進補助金を継続するほか販路開拓支援補助金を新設し6次産業化を推進

便利で快適に暮らせる基盤が整うまち

・「川本町公営住宅等長寿命化計画」に基づき町営住宅の改修実施

・浄化槽設置経費等の助成や分譲価格の見直しを図りながら宅地分譲の推進

・空き家バンク事業や改装費助成に

よる空き家の利活用
27年度の完成に向け町道中倉日向線の改良工事継続

川本大橋歩道橋設置工事の継続
谷戸イズモコバイモ群生地から三俣掘割区間のバイパス工事や谷戸町宮住宅付近の河川切り替えにより一般県道川本大家線改良工事推進

三原郵便局裏付近の改良工事などにより主要地方道大田桜江線改良工事推進
主要地方道仁摩邑南線、一般県道川本大家線の危険箇所での災害防除事業実施

県営大邑3期地区広域農道は長谷工区が完成予定。引き続き3工区・4工区農道などで路面補修や橋梁の耐震調査設計を実施

各水道施設の状況を役場庁舎で集中監視する遠方監視システムの導入を計画

合併浄化槽設置費の補助額の嵩上げを継続

尾原地内久料谷工区の事前調査が実施される。併せて他地区の治水対策の推進を要望

など

安心して暮らしやすい生活環境のまち

新たに中倉地区を加えた「まげな

タクシー」を本格運行

現行の交通手段を一体的に捉えて地域公共交通計画を策定し、新たな地域交通の在り方を検討
まげなねっとかわもと（告知放送や有線テレビ放送）や新たな手法による情報発信の充実

緊急物資の確保に向け民間事業所との災害時応援協力協定の締結を推進
災害時の通信手段として衛星電話1台を導入

土砂災害全国統一防災訓練に併せ6月2日（日）に防災訓練を実施予定
消防積載車輛3台を更新

耐震性防火水槽を毎年2基整備（4年間）
因原引地谷川及び三島丸山川の県営砂防事業は今年度完了予定

尾原地区や谷中倉地区の林地崩壊防止事業の推進
古市地区などの県営地すべり対策事業の推進

木造住宅耐震診断の経費補助を継続すると共に必要な補強工事を支援
「第9次川本町交通安全計画」に基づき交通安全を推進

川本警察署などと連携を図った地域防犯活動の取り組み
ごみの減量化とリサイクルへの取り組みを推進

川本中学校へ太陽光パネルと蓄電

池を設置し、温室ガス削減を推進

みんなが健康で安心にいきいきと暮らせるまち

福祉事務所の良好な運営を堅持
介護保険の健全な運営と介護予防の推進

子どもの医療費助成の対象を中学校卒業までに拡充し、子育て家庭の負担軽減
保育料の無料化を第2子以降まで拡充し、子育てを支援

因原地域に障害者グループホーム・ケアホームが開設
自治会配布物の仕分け作業や発送業務等を町内の障害者就労施設に委託し、障がい者の方々の就業を促進

人間ドック・脳ドックの対象者をそれぞれ15名に拡大し、各種検診を奨励し疾病の早期発見や健康増進を推進
国民健康保険の安定した運営のため保険料の改定と健康づくり事業の推進

依然として厳しい地域医療体制の確保を支援
社会医療法人が担う僻地医療や大規模災害時の初期救急治療等、地域医療の充実に向け公的支援を実施

など

人と人が支え合う協働のまち

地域住民の方々々と集落活性化に向けた話し合いを進め集落対策を支援
定住相談や情報発信などにより定住を促進

空き店舗活用事業や企業立地支援緊急貸付事業を継続し起業や企業誘致などを推進

など

健全な財政運営

将来負担比率及び実質公債費比率は着実に改善しているが、本町の財政は依然として硬直化した状況にある。限られた財源の中で第5次総合計画に基づく事業を着実に実施していくため、財政健全化に向け邁進。

町税等の負担に対する公正公平を損なわないためにも徴収率向上に努力。また徴収技能や実務経験の充実を図っていくため県の相互併任制度を活用。





議会

かわもと

No.105

発行
島根県邑智郡川本町川本
川本町議会
TEL(0855)72-0068(直通)
FAX(0855)72-0635
㊟696-8501
編集 議会広報委員会
印刷 佐々木印刷株式会社
発行日 平成25年4月20日

お知らせ

きびしい財政事情の中、経費節減のため、限られたスペースではございますが、「広報 かわもと」の紙面に併せて掲載することといたしましたのでご理解を賜りますようお願いいたします。

こんな議案を審議しました

平成25年第1回定例会が3月8日から14日までの7日間開催された。はじめに三宅町長の施政方針、松井教育長から教育行政執行方針がそれぞれ述べられ、条例案件23件、予算案件9件、その他案件6件、人事案件2件の40議案が提案され慎重審議の結果、原案どおり可決した。一般質問は、6名から当面する町政の諸問題について質問があり、活発な論議が展開された。一般質問に先立ち、予算特別委員会で25年度予算について審議し、最終日、委員長報告の後、採択が行われ、すべての日程を終了した。

人事案件

◎川本町固定資産評価委員会の委員の選任につき同意を求めることについて、全員賛成で同意した。

氏名 白鷺 和泰 氏
住所 川本町大字三原

◎川本町固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて、全員賛成で同意した。

氏名 堂面 和正 氏
住所 川本町大字因原

平成25年度一般会計 当初予算 35億5千662万6千円
前年度対比 8.0% 増額予算

平成25年度特別会計予算

Table with 2 columns: 川本町住宅新築資金等貸付事業特別会計 (6万円), 川本町国民健康保健事業特別会計 (5億8千351万0千円), 川本町後期高齢者医療特別会計 (1億4千966万4千円), 川本町簡易水道事業特別会計 (2億4千140万1千円), 川本町農業集落排水処理事業特別会計 (8千534万3千円)

請願・陳情

Table with 6 columns: 受理番号年月日, 請願・陳情の要旨, 請願・陳情者の住所及び氏名, 紹介議員名, 付託委員会, 採択・継続. Includes entries for flight training, road recognition, and road improvement requests.

Summary table with 5 columns: 件名, 請願・陳情・意見書・決議の別, 定例・臨時の別, 審議結果, 請願・陳情の提出者名. Includes requests for renewable energy and medical cost reduction.



一般質問

議
会
か
わ
も
と

農事組合法人における青年後継者育成の支援策は？
森川産業振興課長⇨町全体の中で年間を通して仕事ができるシステム作りを考える。



飯田議員

本町の基幹的農業従事者の年齢構成は、平成22年において、60〜70歳代が全体の90%である。早急に若手後継者の育成が重要である。現在、農事組合法人で青年後継者がいるが、農事雇用が難しい現状である。支援策を問う。

森川産業振興課長

法人で通年雇用は難しいと認識している。青年後継の方が法人での作業自営専業農家の手伝い等、通年仕事ができるシステム作りを町全体で考えていく。

飯田議員

県はUターン者の就農に対しては充実した支援策があるが、在住者の青年後継就農者に対する支援策は今後、県において拡充される見通しはあるか？

野坂副町長

県のUターン者招致事業を積極的に取り組むと同時に、在住者支援策を単独で構築する必要性も高く、今後、検討する課題だと捉える。

◎その他の質問

●川本北保育所における園児数減少と存続について。

島根中央高校支援策の学力向上について問う。
松井教育長⇨子供の特性を生かし、保・小・中・高と取り組む。



高良議員

現在、島根中央高校に対して行われている支援は、通学や部活動に対する支援等の環境整備が主である。今、不足しているのは学力の向上を図る支援ではないか。保・小・中・高の連携教育、公営の塾等による学力向上に向けての支援を行う必要があるのではないか。

谷川教育課長

インターネット等を利用し、民間の塾を利用する方法もあると思う。また、オープンキャンパス等を利用して生徒の学力向上に対するモチベーションを高めていく方法もある。

松井教育長

現在も小中、中高については連携教育を行っている。学力向上については、個々の特性を生かしながら進めていかなければ、通り一遍ではできない。塾については、空店舗等を利用して開いてほしいと話しているが、難しいところがある。

◎その他の質問

●集落協働について問う。

三江線存続運動の経過について。
三宅町長⇨沿線住民にとつて欠かすことができない交通機関である。



青木議員

三江線活性化協議会は、10月から3カ月間、代替バスを運行し、三江線利用の需要調査を行った。この社会実験の結果が将来のバス輸送に切り替わる判断材料になるのではないかと危惧される。これは町民の交通手段を守る上からどの様な位置づけにあるのか。三江線活性化協議会が果たしてきた役割、施政方針の中に、JR三江線利用促進に向けた関連事業等の継続とあるが、新しい内容はあるのか問う。

三宅町長

いづれにしても、今後は三江線を守る議員連盟、三江線改良利用促進期成同盟会と歩調を合わせた取り組みが必要と考える。

三宅町長

この実験で1便当たり平均3〜4人で、延べ6千558名もの利用があった。三江線が沿線住民にとつて、通院、通学、買物等に欠かすことのできない公共交通機関であることが、浮きぼりになったのではと感じている。3月から5月まで桜をテーマとした各キャンペーン、10月から12月にかけて秋キャンペーンを予定している。

PM2.5の健康被害の対応と対策を問う。

森口住民課長Ⅱ県の指導に従い、防災告知する。



片岡議員

今年、PM2.5の健康被害に関する報道が連日続いている。特にご家庭に高齢者、乳幼児、循環器疾患、アレルギー疾患の家族を抱えておられる家庭では、切実な問題になっている。当町の対応と対策を問う。

森口住民課長

国、県の指導に従い、70 ug/m以上が予測される時は、遅滞なく、防災無線及び告知放送で町民の皆様へ周知する。特に健康弱者を抱えておられるご家庭については、PM2.5対応型マスクの着用、手洗い、うがい、外出を控えるなど対応をしていたいただきたい。

◎その他の質問

●空き家管理の状況と対策を問う。
空き家が増加し、倒壊事故、犯罪

の温床になる可能性がある。

●農地及び森林の不在地主の問題について問う。豊かな郷土を守るため、不在地主の対策が必要ではないか。

丸山城シンポジウムの成果・わんぱくの森公園は。

松井教育長Ⅱ25年度は嘱託員で草刈り等対応する。



丸山議員

1月20日、「丸山城の再認識とこれから」と題してシンポジウムが行われましたが、その成果と対処、並びにわんぱくの森公園の休園は適正かどうかを尋ねる。

松井教育長

丸山城趾調査後、初めて行ったシンポジウムであり、目的は川本町にある文化財を多くの人に知ってもらい、古里の活性化を図るものである。

25年度は嘱託員によって、除草・草刈り対策を考えている。

川本町教育ビジョンについて問う。

松井教育長Ⅱ総合計画に則して策定する。



植田議員

「川本町教育ビジョンを平成26年度末に策定する」とあるが、何年後に子供達や町民にとって魅力ある教育環境を実現できるのか問う。

松井教育長

「知力」「徳力」「体力」の育成や小中一貫・連携教育等を、町総合計

森川産業振興課長

わんぱくの森公園は、利用者の減少と町の管理が不可能になったために、地域の皆様の了解の基に休園をした。しかし、危険を感じる枯木の撤去等は、25年度の嘱託員により倒木等は撤去する。

丸山議員

わんぱくの森公園の休園の解除を求める。

画に則して策定する。

植田議員

具体的な時期の答弁は無かったが、1月臨時議会において、小中一貫校の研究、実現だけでも10年は必要だとあった。事務方が手順を踏んでいくと10年がかかるとのことだが、定住策としても重要な教育である。実現時間を早めるには、町長の政治決断が必要だと考えるがどうか。

三宅町長

定住施策と連動させながら、スピード感をもって、すばらしい教育環境の実現を、前倒しで進めていく。

三江線に乗ろう

3月14日、町執行部と議員、総勢18人が春の日差しの中、川本、浜原間を往復しました。皆、久しぶりの利用でしたが、改めて沿線の美しさに感動しました。皆様もどうか、三江線を利用して、存続に力を貸してください。



三江線乗車風景

議員 発議

発議第1号

川本町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

右記の議案を、地方自治法第112条及び会議規則第13条の規定により左記のとおり提出します。

平成25年3月14日提出

- 提出者 川本町議会議員 飯田武則
- 賛成者 川本町議会議員 圓山達雄
- 賛成者 川本町議会議員 青木和昭
- 賛成者 川本町議会議員 片岡通泰
- 賛成者 川本町議会議員 植田昌平
- 賛成者 川本町議会議員 石川達也
- 賛成者 川本町議会議員 高良敏幸

平成25年川本町条例第25号

川本町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

川本町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例（昭和54年川本町条例第2号）の一部を次のように改正する。

附則に次の2項を加える。

6 平成25年4月1日から平成28年4月24日までの間における議会の議長、副議長、常任委員長、議会運営委員長及び議員の報酬月額は、第2

条の規定にかかわらず、別表第1に規定する報酬月額からその額の10%にあたる額を減じて得た額とする。

7 平成25年4月1日から平成28年4月24日までの間における期末手当の基礎額は、第6条第2項の規定にかかわらず月額報酬とする。

附則 この条例は、公布の日から施行する。

発議第2号

県に乳幼児医療費助成制度拡大の意見書の提出について

右記の議案を左記のとおり川本町議会会議規則第13条の規定により提出します。

平成25年3月14日提出

- 提出者 川本町議会議員 圓山達雄
- 賛成者 川本町議会議員 高良敏幸
- 賛成者 川本町議会議員 片岡通泰

発議第3号

オスプレイ等米軍機の低空飛行訓練の中止を求める意見書について

右記の議案を左記のとおり川本町議会会議規則第13条の規定により提出します。

平成25年3月14日提出

- 提出者 川本町議会議員 植田昌平
- 賛成者 川本町議会議員 石川達也
- 賛成者 川本町議会議員 高良敏幸

がんばれ島中野球部

町民体育館が、改装されました。人工芝、ネットが整備され、冬場の野球部の練習に効果が期待されます。

3月13日、全議員で応援を兼ねて視察に行きました。



編集後記

2年目の3月11日が来ました。被災地の方々のご苦労は、2年前から時間の止まったままの状態です。私たちは、平成23年3月11日を決して忘れないでしょう。グランドデザイン（将来の町のあるべき姿、堤防を高くするか、高台に移転するかなど）が決まらないまま、復興整備がコソコソと進んでいます。

今年もPM2.5の健康被害に関する報道が連日、テレビ、新聞をにぎわしています。ご家庭に健康弱者がおられる方は、うがい、マスク、外出を控えるなど対策に気をつけてあげてください。

今年もイズモコバイモ祭りが谷戸地区で開催されました。可憐な花が観光客の目を惹きつけてくれました。保存会の皆様、自然好きネットワークの皆様、ご苦労様でした。

イズモコバイモの紹介、環境整備に尽力された、故瀬上康浩議員の姿は今もありません。

君知るや 谷戸の朝 ひっそりと
イズモコバイモ 一輪咲くを



イズモコバイモ

～晴れやかに胸張って～ 島根中央高校入学式

島根中央高校だより

4月9日、穏やかな春の日差しの中、平成25年度島根中央高校入学式が行われました。新入生70人を代表して、川本中学校出身の赤木義貴（あかぎよしただか）さんが、高校生活への期待と抱負を宣誓されました。



島根中央高校魅力づくり事業 ～今年度の取り組み～

学力向上

放課後「代ゼミサテライン授業」・勉強合宿・難関大学オープンキャンパス参加

部活動強化

強化試合の開催・トップアスリート指導・地域交流活動

通学助成

スクールバス運行、定期券等の購入助

寮の魅力化

土・日開寮、寮費助成

情報発信

学校紹介DVD、HPの充実

学校地域連携

魅力づくりコーディネーター配置

校長着任挨拶



島根中央高校 校長 高見敏

赴任して数週間が過ぎました。豊かな自然、地域の方々や生徒の皆さんと接するたびに、「よし、がんばるぞ」という思いにさせられます。とても

暖かく迎えていただき、心から感謝しています。生徒一人一人の力をしっかり伸ばし大きく成長させること。地域に精一杯貢献すること。これを本校の使命として、全力を尽くします。本校生徒、教職員共々、どうかよろしくお願いいたします。

役場の担当窓口がかわりました

島根中央高校の魅力づくり事業の担当窓口が、「教育委員会」から「まちづくり推進課」に移りました。島根中央高校の魅力づくりを、まちづくりの重点項目の1つとして捉え、魅力ある学校、魅力あるまちづくりを目指します。今後とも皆様のご支援をよろしく願います。

こんにちは!高校魅力づくり コーディネーターです!

学校と地域が今まで以上に連携し、学校の魅力づくりと生徒募集を強化するため、「島根中央高校魅力づくりコーディネーター」を1名配置しました。

石田さんコメント

島根中央高校魅力づくりコーディネーターの石田朋子（いしだともこ）です。私は川本高校の卒業生です。地元、島根中央高校の魅力をさらに高め、その魅力を県内外の中学生に広く発信していきたいと思っておりますので、応援よろしく願います!



ま ち の 話 題

統合・川本小学校の 初めての卒業式

3月19日(火)、川本小学校の卒業式が挙行されました。平成24年4月1日に3つの小学校の統合により誕生した小学校からの、初めての卒業生です。

この1年間、6年生は学校行事や校内での活動など、最上級生として下級生をリードしてきました。卒業式では、在校生から卒業生へのありがたの気持ちや、卒業生からはこれからも立派な川本小学校を築いてほしいという願いが送られました。

22名の卒業生は、これから始まる中学校生活への期待を胸に、母校を巣立っていききました。(川本中学校の入学記念写真(表紙を1覧下へ))



姉妹都市である広島県坂町との 交流が盛んに行われています。

3月14日、坂町で活躍される女性団体の皆さんを川本町にお迎えし、女性交流会が開催されました。ちよと見頃を迎えていたイズモコバイモと一緒に見学した後、谷戸きらめき会の手作りのお弁当をいただきながら、互いの近況や町の様子を話し合い、その後はみんなでコンディショニングを行いました。

また、3月19日には、坂町で自治会長交流が開催されました。川本町の自治会長の皆さんは、坂町の住民福祉連絡協議会(川本町の自治会長連合会にあたる組織)の皆さんとブランドゴルフで交流をした後、各地域の現況や抱える課題などについて意見交換を行いました。互いの親睦を深めました。



平成24年度ココロの 健康づくりセミナー開催

3月10日(日)、川本町の悠邑ふるさと会館で、ゴスペル歌手の市岡裕子さんによる自殺防止をテーマにした講演会が開催されました。今回の講演会は、島根県主催で自殺予防普及啓発事業の一環として開かれました。

市岡さんは、吉本新喜劇座長として一世を風靡した故・岡八朗さんの長女で、家族の病気や死などの苦難を乗り越えた体験談について身振り手振りを交えながら話されました。臨場感たっぷり芝居を見ているかのような空間に、会場は引き込まれている様子でした。また、市岡さんは「みなさんがここに居るのは誰かに必要とされているからだ」と訴え、講演の最後に披露した、愛を感じる歌声に会場には涙ぐむ姿も見られました。



川本消防署員が 水難訓練を行いました

3月14日(木)・15日(金)の両日にかわもとおとぎ館プールで、川本消防署員が水難事故を想定した訓練を行いました。これは、水難事故が起きた時に迅速に対応できるようにするためのもので、プールを使った訓練は今年で2回目になります。

当日はドライスーツやシュノーケルの使い方に始まり、作業靴を履いたまま泳ぐ訓練などを行いました。署員の皆さんは、最初、ドライスーツの浮力に苦戦しましたが、慣れるとスムーズに泳がれました。川本消防署では今後もプールや河川での訓練を実施していく予定です。川本消防署の橋一人署長は「事故が起きないことが望ましいが、いざという時は迅速に対応できるようにしたい」と語られました。昨年度、川本管内では水難事故が1件ありました。今年度は事故ゼロを願います。



第2子から保育料を無料化します!

川本町では平成24年度より第3子以降の児童の保育料を無料としていますが、平成25年4月から、**第2子についても無料とします。**



●第2子保育料無料化の対象となる児童

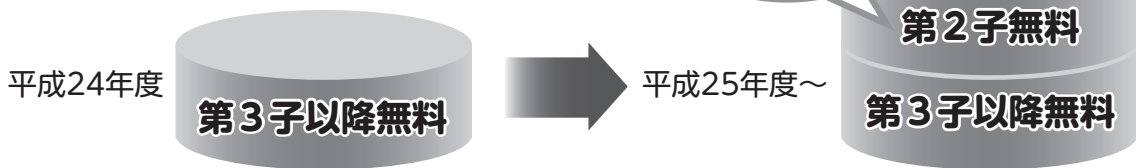
保護者(単身赴任者などの特別な場合を除き、川本町に住民票のある者に限ります。)が現に育てている、18歳未満の児童が2人以上いる世帯のうち、川本町内の保育所に入所している2人目の児童が対象です。

●無料化の方法

保育所新規入所児童については「保育所入所申込書」、在所児については「現況届」にご記入頂いた世帯の児童数等で判断するため、別途申請は不要です。

なお、他市町村からの転入等で判断が付かない場合は確認できる書類の提出を依頼する場合があります。

●その他 所得制限はありません。



※第3子以降の児童については健康福祉課へ申請が必要です。
ご不明な点は、健康福祉課までお問い合わせください。

問い合わせ 川本町役場健康福祉課 ☎(5) 72-0633

川本町役場課名変更のお知らせ

住民の皆様からの様々なご要望にスピード感をもって対応できる組織を目指すため、平成25年4月から一部の課名と所掌事務が変更となります。

課名変更

総務課 → 総務財政課
政策推進課 → まちづくり推進課
住民課 → 町民生活課

所掌事務変更

「島根中央高等学校支援」 教育課 → まちづくり推進課
「交通対策まげなタクシー」 総務課 → まちづくり推進課
「自治会に関する事務」 政策推進課 → 総務財政課
「男女共同参画」 政策推進課 → 総務財政課
「統計事務」 政策推進課 → 総務財政課

5月1日スタート!!

子どもに対する医療費助成の対象者が 小中学生まで拡大します!

子育てに対するご家庭の経済的負担を軽減するため、これまで実施している乳幼児等医療助成制度に加えて、平成25年5月から新たに子ども等医療費助成制度が始まります。

◆拡大対象：小学生から中学生まで

◆助成内容：負担割合1割

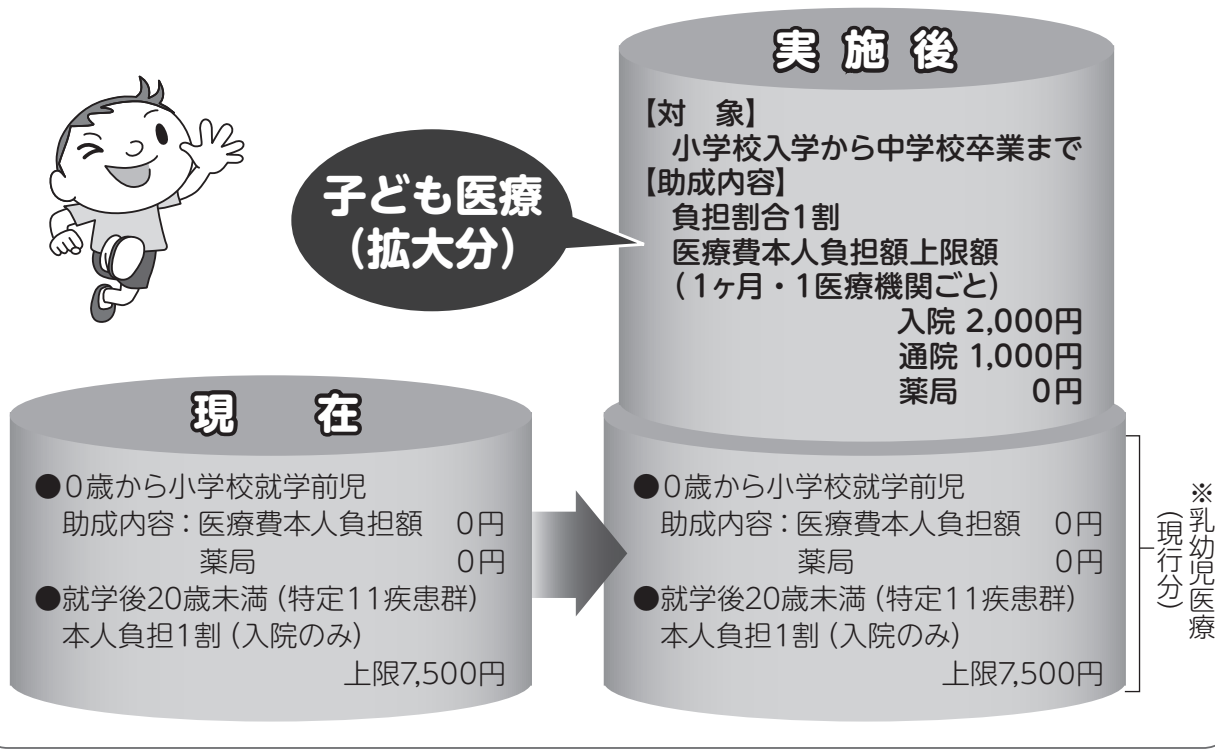
1ヶ月・1医療機関ごとの医療費の本人負担上限額

入院 2,000円 通院 1,000円 薬局 0円

※申請がまだお済みでない方は、お早めに申請の手続きをして下さい。



子ども医療
(拡大分)



国民健康保険加入者のみなさま

平成25年4月から医療費のお知らせが変わります!

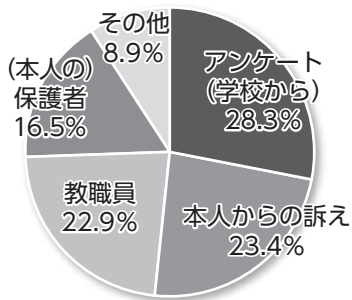
国民健康保険では加入中の方が医療機関等で診療を受けられた医療費をお知らせしています。平成25年4月からは『ハガキ』でお送りしますのでお知らせします。

平成25年3月までは『封書』でお知らせしていました。

平成25年4月からは『ハガキ』でお知らせします。

見逃さないで！子どもの小さなサインを！

いじめ発見のきっかけ



児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査(平成23年度)より

いじめのサインは見えにくく、深刻な状況に至るまで周囲の人たちが気づかないことが多いです。いじめの未然防止と早期発見には、家庭と学校との連携・協力が必要です。

いじめとは 「当該児童生徒が、一定の人間関係のある者から、心理的、物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの」とし、学校の内外を問わない。(文部科学省)

「いじめ」の問題は、子どもの心と体を傷つけるとともに、不登校になったり、時には命を奪うことになったりしかねない深刻かつ重大な社会問題です。いじめは、どの子どもにも、どの学校においても起こりえる問題です。誰もがいじめの側、いじめられる側になる可能性があります。いじめを単なるトラブルやけんかとしてではなく、人権侵害として受け止めることが大切です。

**いじめをしない
させない
ゆるさない!**

子どもの人権①



いじめとなる例

- ・ 冷やかしかからかいを受ける。
- ・ 悪口や文句など嫌なことを言われる。
- ・ 遊ぶふりをして叩かれたり蹴られたりする。
- ・ 仲間はずれ、集団による無視
- ・ 金品や持ち物を隠される、盗まれる、恥ずかしいことをさせられる、落書きをされるなど。

いじめの被害者は、絶えずおびえ、恐れ、苦痛から逃れるために、いじめの側と仲間であるかのように振る舞う場合があります。そのため、表面的に問題がないように見えることもあります。

不登校について

不登校とは 「何らかの心理的、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しない、あるいはしたくともできない状況にある。(病気、経済的理由は除く)」(文部科学省)

不登校のきっかけとなる例

- ・ 不登校のきっかけや原因は様々なものがあり、特定しにくいものもありますが、次のようなものがあります。
- ・ いじめ、友達関係をめぐる問題
- ・ 学業不振
- ・ 教師との関係をめぐる問題
- ・ 部活動への不適応
- ・ 非行、怠学
- ・ 家庭の様々な問題(両親の不仲、DV、虐待など)

★子どもの表情や変化を見逃さず、気づいた時点で子どもに寄り添い、十分に話し合います。そして、子どもや保護者自身の不安を軽減し、今後の子どもの成長を考慮していくために学校や相談機関とつながりをもちましょう。

「いつもと違う?」

と感じたことはありませんか

- 笑顔が減り、沈みがちな表情?
- 食欲が急に落ちる、寝付きが悪い
- 登校時刻になると、身体の不調を訴える
- お金の使い方が荒くなった?
- いじめの話をする時と強く否定する?
- 原因のわからない傷や汚れがある
- 持ち物や勉強道具などがなくなったり、落書きをされたりする など



家庭ではこんなことを大切に!

- 子どもと過ごす時間をつくりましょう
食事の時間や就寝前などの時間を利用して、一緒に話す時間をつくりましょう。
- 子どもの様子にアンテナを張りましょう
子どもが今、何に関心をもっているか、どんな勉強をしているか学習ノートを見たり、持ち物を確認したりする機会をもちましょう。
- おとな同士の関係をつくりましょう
学校行事やPTA活動、地域の行事に積極的に参加し、保護者同士、大人同士の関係をつくりましょう。

いじめ・不登校についての相談は学校や教育委員会その他に、左記の県電話相談室があります。

- いじめ相談テレフォン 0120・874・371
- 子どもと家庭電話相談室 0120・258・641
- 24時間いじめ相談ダイヤル 0570・0・78310

図書館の本を 入れ替えました

これまで更新できなかった旅行関係の図書や地図、料理や手芸の本、新しいDVDなど、約500タイトルの図書を購入了。ぜひ図書館で新しい本やDVDを手にとってみてください。



平成24年度利用実績

貸出人数：個人4,980人 団体413団体
計5,393(延べ数)

貸出冊数：個人17,385冊 団体4,126冊
計21,511冊

町民一人あたりの貸出冊数(団体貸出含む)
利用冊数21,511冊/人口3,698人=5.8冊



がっくん だより

No. 192

5月の展示

《一般書》～日常に癒しを 植物を育てよう～
《児童書》～子ども読書の日 おすすめの本～

いいお顔のひろば ミニ読書会

いいお顔のひろばが始まります。ミニ読書会では、図書館の“旬な絵本”をたくさんお届けします♪

日時：5月10日(金) 10:00～11:30

場所：すこやかセンター

内容：クッキング、絵本の読みきかせ、本の貸し出し

参加費：無料

問合せ：子育てサポートセンター ☎72-1570
かわもと図書館 ☎72-0025



ゴールデンウィーク期間の図書館休館日

4月29日(月)・4月30日(火)・5月3日(金)～5月7日(火)

※5月1日(水)、2日(木)は通常どおり開館します。

かわもと図書館 Tel.0855-72-0025 Fax.0855-72-1061 E-mail:kawamoto-library@kawamoto-town.jp

悠邑ふるさと会館催し物案内

5月

5月

太鼓芸能集団 鼓童 交流公演in川本町 交流出演：江川太鼓

開催日/5月12日(日) 開場/13:30 開演/14:00

入場料/全席指定 前売・当日同料金

一般2,500円 学生1,000円(小学生～高校生)

※未就学のお子様のご入場はご遠慮願います。

出演/太鼓芸能集団 鼓童(特別編成) 交流出演：江川太鼓

好評
発売中

チケット
発売情報

大ホール

良い席は
お早めに!
(全席指定)



太鼓芸能集団 鼓童



江川太鼓

お問い合わせ：悠邑ふるさと会館 Tel.0855-72-0001 HP.http://www.kawamoto-town.jp/yuuyuu/

登記手数料改定のお知らせ

平成25年4月1日から、窓口での請求における主な証明書の手数料額は、左記のとおり改定されます。

- 登記事項証明書(謄抄本) 600円
- 閲覧・登記事項要約書 450円
- 印鑑証明書 450円
- 証明(地図等) 450円

※地図等に係る証明のオンライン請求については、窓口で受け取る方法を選択した場合、登記事項証明書のオンライン請求と同様に、手数料額が安くなります。

岡 松江地方法務局

☎0852-3214200

合同労働相談会について

島根労働局、法テラス島根、島根県社会保険労務士会などが連携して、合同労働相談会を開催します。

▽西部会場 6月23日(日)

中国労金浜田支店(浜田市黒川町)

労働委員会は、公益委員(弁護士や大学教授など)、労働者委員(労働組合役員など)、使用者委員(経営者や経営者団体役員など)の三者で構成されています。

あつせんへの申請があれば、この三者の委員がチームを組んで、公正・中立の立場で、労働者と事業主の当事者双方の主張をよく確かめ、双方が納得して合意に至るよう調整を図り、問題解決に当たります。

▽相談受付時間 8時30分～17時15分

(土日・祝日は除く)

岡 島根県労働委員会 相談受付

☎0852-2215450

しまねWebモニター募集

島根県では、「しまねWebモニター」を

随時募集しています。

▽活動内容 年10回程度、県政の課題などから選定したテーマについて、ホームページ上で実施するアンケートにパソコンから回答

▽応募資格 県内在住で満15歳以上、電子メールアドレスを持ちインターネット(携帯電話を除く)から日本語で回答できる方

▽応募方法 県広報広聴課ホームページ「しまねWebモニター」から応募
※年間の回答回数に応じて記念品をお贈りします。

岡 県広報広聴課 ☎0852-2216501
<http://www.pref.shimane.lg.jp/kochokoho/webmoni/>

洗濯機による指負傷事故防止について

脱水が停止する前に、洗濯物を取り出そうとして、衣類が指にからまり、切断する事故が発生しています。洗濯・脱水が確実に停止してから洗濯物を取り出してください。※ゆっくりした回転でも危険です！

▽故障の恐れがあり危険な場合

1. 脱水途中にフタを開けても15秒以内に洗濯・脱水槽が止まらないとき
2. フタロックが解除されても(終了音が鳴っても)、洗濯・脱水槽が止まらないとき

岡 一般社団法人日本電機工業会

☎03-355615887

小学生・高校生のための夏休み海外派遣参加者募集

夏休み海外派遣は、体験を通してお互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施します。

▽内容 ホームステイ・ボランティア・

文化交流・学校体験・英語研修・地域見学・野外活動など

▽派遣先 米国・英国・豪州・カナダ・サ

イパン・カンボジア・フィジー

▽日程 7月25日(木)～8月13日(火)

8～18日間※事業により異なる

▽対象 小学校3年生～高校3年生

22万8千円～57万8千円

▽参加費 (共通経費は別途)

▽締切日 6月3日(月)又は10日(月)

※事業により異なる

▽説明会 5月下旬(全国14都市)

入場無料・予約不要

岡 (財)国際青年研修協会

☎03-645914661

ヒブワクチン・小児肺炎球菌ワクチン・子宮頸がん予防ワクチンについて

平成25年4月1日より、下記の予防接種が定期的な予防接種になりました。

予防接種名	実施月	対象年齢
ヒブワクチン	通年	生後2カ月～5歳を迎える日の前日まで
小児科肺炎球菌ワクチン	通年	生後2カ月～5歳を迎える日の前日まで
子宮頸がん予防ワクチン	通年	中学1年生～高校1年生

※これまで任意接種としてお知らせしていました。対象年齢内でもまだ接種しておられない方は、健康福祉課までご連絡ください。

新入職員紹介



- ① 吉田 早苗
- ② 昭和62年5月10日生まれ
- ③ 町民生活課
- ④ 川本町大字川本出身



- ① 藤原 直之
- ② 昭和62年8月21日生まれ
- ③ 地域整備課
- ④ 川本町大字田窪出身



- ① 石川 憲人
- ② 平成2年6月13日生まれ
- ③ 健康福祉課
- ④ 川本町大字多田出身

⑤ 前向きに考える所 ⑥ 仕事を早く覚え、元気に明るく頑張ります。

- ① 氏名
- ② 生年月日
- ③ 所属
- ④ 出身
- ⑤ 自分の長所
- ⑥ これからの抱負

くらしの情報カレンダー

5月

日 月 火 水 木 金 土

28

29

30

1

2

3

4

☑ 呂智病院、加藤病院

☑ 呂智病院、加藤病院

☑ 呂智病院、加藤病院

◎資源カン・資源ピン・新聞・雑誌・ダンボール・不燃ごみ (B地域)

◎資源カン・資源ピン・新聞・雑誌・ダンボール・不燃ごみ (A地域)

☑ 前眼科医院、天川クリニック

☑ 三上医院、加藤病院

5 (会館・図書館休館日)

6 (会館・図書館休館日)

7 (会館・図書館休館日)

8 あそびの広場 (10:00～11:30)
キッズ☆アート (16:00～17:00)

9

10 親子クッキング&ミニ読書会 (10:00～13:00)

11

☑ 呂智病院、波多野診療所

☑ 呂智病院、加藤病院

◎資源カン・資源ピン・新聞・雑誌・ダンボール・不燃ごみ (C地域)

◎資源カン・資源ピン・新聞・雑誌・ダンボール・不燃ごみ (C地域)

◎資源カン・資源ピン・新聞・雑誌・ダンボール・不燃ごみ (C地域)

◎資源カン・資源ピン・新聞・雑誌・ダンボール・不燃ごみ (C地域)

◎資源カン・資源ピン・新聞・雑誌・ダンボール・不燃ごみ (C地域)

12

13

14

15

16

17

18

♪大鼓芸能集団 鼓童(14:00～)大ホール

♥妊婦・乳幼児相談(10:00～11:00)すこやかセンター
♥成人相談(11:00～11:30)すこやかセンター
★キッズ☆キッチン(3・4年) 15:30～17:00

♥健康相談 (北公民館 9:30～10:30)
(親和集会所10:45～11:15)
(西公民館 13:30～14:00)

★親子アートデー&ミニ読書会(10:00～11:30)

★おはなし図書館デー(10:00～11:30)
★キッズ☆トイレニング(3～6年) 16:00～17:00

★キッズ☆トイレニング(1・2年) 16:00～17:00

■三江線利用促進・活性化フォーラムin川本(14:30～) 悠呂ふるさと会館マルチホール

☑ 阿須那診療所、加藤病院

☑ 阿須那診療所、加藤病院

☑ 阿須那診療所、加藤病院

☑ 阿須那診療所、加藤病院

☑ 阿須那診療所、加藤病院

☑ 阿須那診療所、加藤病院

☑ 阿須那診療所、加藤病院

19

20

21

22

23

24

25

■食育の日
■しまね家庭の日

■登記相談日 (ハローワーク川本会議室)

★あそびの広場 (10:00～11:30)
■熱中症予防講演会 (13:30～15:00)
すこやかセンター

◎郡小体連陸上大会 呂智郡 陸上競技大会

★おはなし図書館デー(10:00～11:30)
★キッズ☆トイレニング(3～6年) 16:00～17:00

★おはなし図書館デー(10:00～11:30)
★キッズ☆トイレニング(3～6年) 16:00～17:00

■三江線利用促進・活性化フォーラムin川本(14:30～) 悠呂ふるさと会館マルチホール

☑ 呂智病院、加藤病院

☑ 呂智病院、加藤病院

☑ 呂智病院、加藤病院

☑ 呂智病院、加藤病院

☑ 呂智病院、加藤病院

☑ 呂智病院、加藤病院

☑ 呂智病院、加藤病院

26

27

28

29

30

31

★ひだまりサロン(10:00～) すこやかセンター

★キッズ☆キッチン(5・6年) 15:30～17:00

★キッズ☆イングリッシュ (3～6年) 16:00～17:00

★キッズ☆アート(1・2年) 16:00～17:00

■認知症予防講座 (13:00～14:00) すこやかセンター

★おはなし図書館デー(10:00～11:30)
★キッズ☆トイレニング(3～6年) 16:00～17:00

★おはなし図書館デー(10:00～11:30)
★キッズ☆トイレニング(3～6年) 16:00～17:00

☑ 河野医院、大隅医院

☑ 河野医院、大隅医院

☑ 河野医院、大隅医院

☑ 河野医院、大隅医院

☑ 河野医院、大隅医院

☑ 河野医院、大隅医院

☑ 河野医院、大隅医院

【4月の納税】
固定資産税
国民健康保険税
後期高齢者医療保険料
【5月の納税】
軽自動車税
国民健康保険税
後期高齢者医療保険料
※町税は必ず納期までに納めましょう。

☎：学校行事関係
★：サポセン行事
(子育てサポートセンター)
♥：健康相談・検診(健康福祉課)
◇：図書館関係
♪：悠呂ふるさと会館行事
■：一般行事 ☺：保育所行事
☎：休日診療情報(10:00～16:00)

◎：ゴミ収集
A地域 (本路原・日の出・上新町・中新町・下新町・元町・本町・天神町・谷
市井原・長原・矢谷・芋畑・双葉・中倉・日向)
B地域 (因原・三大学・多田・久盛仁・各戸・三島・笹畑)
C地域 (西・八幡・三原・田窪・南佐木・親和・湯谷・三俣)
[燃えるごみの収集日] 毎週火曜日・金曜日 (町内全域)
[ペットボトルの収集日] 毎月第1・3水曜日 (町内全域)
[容器包装プラスチックの収集日] 毎週木曜日 (町内全域)
[容器包装 紙の収集日] 毎月第2・4水曜日 (町内全域)

男女共同参画
カルタより
て 私は稼いで
て 家で
て 家で



子ども 歳時記 -file 131-

平成25年4月20日発行
 広報かわもと 4月 No.504



被災地で拾ったどんぐりを苗木に育てて被災地へ送る活動「プロジェクトD」が、すこやかセンターで行われました。参加した子ども達は、どんぐりを植える竹のポットを作るところから挑戦!慣れない手つきで竹を切ったあとは、ひとつひとつ丁寧に土を入れ、どんぐりを植えていきました。みんなの活動で被災地の緑がよみがえりますように。

photo: 2013.3.27

発行/川本町役場 編集/まちづくり推進課
 〒696-8501 島根県智度郡川本町大字川本 545 番地 1
 ホームページアドレス <http://www.kawamoto-town.jp/>

TEL.0855-72-0634 FAX.0855-72-0635
 Eメールアドレス kawamoto@kawamoto-town.jp

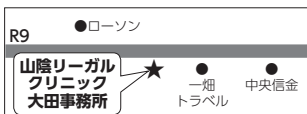
広告

島根県弁護士会所属 弁護士法人
山陰リーガルクリニック大田事務所

★土曜無料法律相談 月1回土曜日に行っております
 初回30分まで無料・要予約

(正式に事件をご依頼頂いた場合は別途弁護士費用が発生します)

(相談料) 平日有料 60分まで6,300円(税込)
 (相談内容) ○相続のこと ○家庭のこと ○借金のこと ○仕事のこと
 ○不動産のこと ○成年後見のこと ○その他法律問題全般



大田市長久町長久口307番地5
 (駐車場有り)

TEL0854-83-7780
 FAX0854-83-7781
<http://www.sanin-lc.jp>

広告

登記相談
 (相続・売買・贈与・抵当権など)

☆日時 毎週・日曜日 午前10時～午後3時

☆場所 川本町笹畑 藤音宅
 (笹畑集会所から山側へ徒歩1分です。
 お気軽にご相談ください。)

☆担当 江津市都野津町2322番地20
 島根県司法書士会会員 司法書士 藤音 寛

電話 (0855) 53-0294
 携帯 090-9062-3496

川本町の人口 平成25年4月1日現在
 ※()は前月との増減

合計 男 1,691人 (-28人)
 女 1,952人 (-13人)
3,643人
 (-41人)
 うち65歳以上 1,550人
 うち15歳未満 329人
 世帯数 1,772戸

増減	転入	32人	出生	0人	その他	0人
	転出	65人	死亡	8人	その他	0人

※1 住民基本台帳を基にした、平成25年3月中の異動状況

川本中学校野球部 優勝おめでとう!

3月30日・31日の2日間、広島県豊平町(どんぐりスタジアム内)野球場で開催された「第17回近郊少年野球大会」に、川本中学校軟式野球部が出場しました。参加チームは12チーム、川本中学校は第1試合、第2試合と順調に勝ち進み、準決勝を6-1で勝利。決勝戦では7-1で浜田東中学校を下し、見事優勝を果たしました。

優勝旗を手に、笑顔のピースサイン!県総体に向けて、これからが本番です!



4月は入学式など、新たな出会いが始まる月です。皆様も新たな出会いはありましたか?「広報かわもと」は新たに4月号から、文字をユニバーサルデザインフォント(できるだけ多くの人を読みやすいデザインの文字)に変えました。今後とも皆様に読みやすい広報紙を目指したいと思います。(大友)